

学校運営協議会議事録

校名	府立西浦支援学校
校長名	吉村 晋治
准校長名	鈴木 亮彦

開催日時	令和7年12月3日(水) 10:00~11:40
開催場所	大阪府立西浦支援学校 校長室
出席者(委員)	加藤委員、鳩野委員、今西委員、八木委員、葉山委員、荻野委員
出席者(学校)	吉村校長、鈴木准校長、中村事務長、三宅教頭、北條教頭、川口首席 小池首席、福井教務主任、高橋学校安全主任、菱沼部主事、小海首席
傍聴者	なし
協議資料	令和7年度学校教育自己診断アンケート(報告)
備考	

議題等(次第順)
(連絡・報告) ・令和7年度学校経営計画の進捗について ・令和8年度使用教科用図書選定について ・令和7年度進路指導についての報告 ・令和7年度学校安全の取組みについて ・令和7年度農福連携の取組みについて
(協議案件) ・令和7年度学校教育自己診断結果について
協議内容・承認事項等(意見の概要)
<p>【協議内容】 ・令和7年度学校教育自己診断結果を共有して現在の課題を確認し、今後の取組みについて承認を受けた。</p> <p>【委員からの主な意見】 (令和7年度学校経営計画の進捗について) ・夏季休業中に自立活動教材を3日間展示し、他校の先生方とも情報交換したというのはよい取組みだと思う。 地域の小中学校の支援学級でも自立活動の実践が課題になっているので、とても参考になるのでは。 ・中学部の地域清掃や職場見学に同行したが、生徒たちが次々にきれいにしていってくれるのが気持ちよかった。 こういった取組みはどんどん進めてほしい。 ・児童生徒のトラブル解決や教育活動の充実を担う教員にとって、働き方改革は進めにくい課題だと思う。その日のうちに対応すべきことも多いので、時間外労働を数字で制限するだけの取組みではうまくいかない。 ・時間外労働80時間超えが数名しかいないというのは、逆にその先生方に業務が集中しているのではないかと心配だ。うまく分担して、誰もが程よく働けるようになればよいと思う。</p> <p>(令和7年度学校教育自己診断結果について) ・保護者アンケートの「子どもの障がいについてよく理解している」の設問で否定的意見が8%というのは、少数ではあるが保護者が自分の子どもの障がいについて理解されていないと感じている方がいるということであり、課題として捉えてよいのでは。 ・保護者アンケートの「担任の先生以外にも気軽に相談できるところ」に関する設問で『わからない』が多いのは「気軽に」の捉え方が人によって異なることもあるし、担任以外の教員とはつながりがなく相談しにくいことが要因ではないか。 ・保護者アンケートの自由記述で、「重度の障がい児教育にも力を注いでほしい」という意見が複数あり、何らかの形で応える必要があると感じた。</p>

次回の会議日程
日時 令和8年2月中旬 10時開始予定
会場 府立西浦支援学校 校長室